

長野県感染症情報（2019年（令和元年）第40週） （2019年9月30日～2019年10月6日）

2019年（令和元年）10月9日
 長野県健康福祉部保健・疾病対策課感染症対策係
 （課長）徳本史郎（担当）唐木英司 笠原ひとみ
 026-235-7148(直) 026-232-0111(代)内線2639
 026-235-7170(FAX)
 Email hoken-shippei@pref.nagano.lg.jp

●全数把握感染症

百日咳は乳児が患うと無呼吸発作やチアノーゼなどの症状が現れ重症化しやすくなります。小児や成人の感染者が乳児への感染源となり得るため、注意が必要です。

●定点把握感染症

RSウイルス感染症は、8月頃から増加傾向を示し、9月以降はほぼ横ばいで推移しています。1歳未満の乳児や、基礎疾患を有する小児、早産児が感染すると、細気管支炎や肺炎などの重篤な呼吸器疾患を引き起こすことがあり、注意が必要です。

○次週第41週の発行は、10月16日（水）の予定です。

○長野県「学校等のインフルエンザ様疾患による休業状況」

<http://www.pref.nagano.lg.jp/hoken-shippei/kenko/kenko/kansensho/joho/influ2.html>

全数把握感染症届出状況

一類感染症	なし
二類感染症	結核 4例
三類感染症	なし
四類感染症	レジオネラ症 1例
五類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症2例、急性脳炎1例、梅毒2例、百日咳10例
動物感染症	なし

定点把握感染症届出状況

感染症名	今週	1週前	2週前
1 感染性胃腸炎	3.28	2.79	2.74
2 手足口病	2.59	3.70	4.11
3 RSウイルス感染症	1.37	1.30	1.37
3 A群溶血性レンサ球菌感染症	1.11	1.30	1.15
5 伝染性紅斑	0.76	0.87	0.52





